

法学部出身者、受験経験者専用の講座です

締切日 11月24日

最速 司法書士 必勝戦略・特別講座

Windows®XP/Vista/7対応

TLTソフトとはTESTING、LEARNING、TRAININGの頭文字をとった最適習熟学習を可能にする弊社教育システム名。

■在宅会員費 全セット一括特別割引 78,300円 ■「総問演習15,300」のみの価格 33,000円 お届け時に代引扱い

下の講座Aから順に学習され、それが終了したら、次の講座やテストを購入していくこともできます。最後まで終了されれば、合格保証の対象にもなります。なお、「総問演習15,300」から続けて購入されると、次の講座から2割引きです。

ネット学習の機能は従来のCD-ROM以上の高機能と利便性を備えています。インターネットでの学習はインストールの面倒もなくきわめて便利でカンタンです。学習方法と詳細は初回お届けの際ご案内します。弊社ではTOEIC TEST(R)受験のTLTソフト、日商簿記、税理士、大学受験、では、e-ラーニング学習を実施しシステムとしてはその信頼性を確立しています。しかし司法書士のTLTソフトでは最初の公開であるため、特別価格で本格的e-ラーニングを実施します。学習には必ずパソコンとネット環境をご用意ください。

e-ラーニングだから実現した この価格と合格対策

司法書士 2010年度試験に 再挑戦される方、法学履修者 専用の必勝講座です

会員費合計・124,800円、全一括セット費用・78,300円(すべて税込) なお、A~Eはどれも単体での購入が可能です。

講座A: 総問演習15,300 (全16科目/65コース 標準完了時間・150時間 会員費・33,000円)
講座B: レベルB対策 答練 (全12回 2月より1回の時間・30分 会員費・19,800円)
講座C: 科目別 習熟度・確認テスト (全10種/各5回 1回制限時間・60分 会員費・12,000円)
講座D: 書式添削 (不登法4回、商登法4回 1回完了時間・90分 会員費・35,000円)
講座E: 合格保証・総合テスト (午前部、午後部各5回 1回制限時間・100分 会員費・25,000円)

合格保証制度について
科目別「習熟度確認テスト」の「習熟確認番号」と合格保証・総合テストの午前部、午後部の「合格保証番号」さらに「書式添削終了番号」を取得し、受験前日までにその番号表と受験票のコピーを弊社に郵送報告され、実際に試験を受けて、万一、不合格の場合、お支払いになった金額を返還する制度です。2010年度に間に合わなかったとき、2011年に持ち越すことができます。詳しくは、第一回お届けの際、ご案内します。

2009年度午前部・全多肢択一式問題 難易レベル分析
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35
A C C A B C A A A B A A A A A B A C B A A B A A A A A A A B

午後部
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35
A C B A C A B A A A B B A A A C A A C B A B A A A B A A A A B C A A

2009年本試験の、難易分析をすると 例年通り、その合格対策は明快です。

難易度をレベルA、B、Cの3種類とします。レベルAは、五肢すべてがニュートンTLTソフトで習熟する全科目合計7,404の必須論点のみで構成されている問題です。レベルBは、五肢のうち三肢が必須論点で構成されており、その三肢の正誤判定のみで正答可能一見、難問風の問題です。レベルCは三肢以上が難問で構成され、一般に正答不能の問題です。

「午前部」の出題は、レベルAが24問、レベルBが7問、レベルCが4問でした。そして一次合格の基準点は正答数29問。

昨年は28問でしたが、午前部の基準点は急速に高得点化しています。基準点とは、その点数未満の方は記述式試験(70点満点)の採点対象にならず、不合格が確定する点数です。

「午後部」五肢択一式は、22問がレベルA、8問がレベルB、そして5問がレベルCです。一次合格の基準点は正答数25問。

来年2010年度の試験は、午前部で最低30問の正解、午後部でも30問の正解が本試験合格のボーダーラインであり、これ以下では不合格の確率が極めて大きくなると考えられます。

1. レベルAの「全問正答」対策 対策学習は、きわめて明快です。

これまでのレベルAの問題はすべてTLTソフトで演習する7,404の必須論点で構成されています。これら必須論点を短時間で100%習熟し、瞬時のアウトプット力を養成する目的で新規開発されたのが総問演習15,300問のTLTソフトです。

このe-Learningソフトは、まさに待ち望んだクイックトレーニングの専用マシンとして驚異的

な習熟機能を発揮します。これだけ膨大な問題数のトレーニングをたった150時間で完了できるのは、パソコンの処理機能をフルに活用する学習システムの機能にあります。各ステップのテストであなたが自身の弱点とする論点問題をピックアップしながら、なんども何度もトライアルを繰り返し、全問正答力を身につけていきます。

2. レベルBの「全問正答」対策 合格を実現する最大ポイントです。

レベルA全問正答対策が完了していれば、知識の上では、まったく心配することはないのです。五肢のうち三肢が必須論点からの出題ですから、その三肢の明快な正誤判定をもとに、消去法等一つずつ慌てずに正解に迫る習慣に身に付けていけば、レベルAと同じように100%正答できる問題種です。このレベルBでも、たった1問の失点が運命を分けることになるのです。

基準点にとどかなかった方の大部分の原因は、このレベルBでの失点です。

12回、120問の「在宅答練」で。

Newtonでは、今年からレベルB全問正答対策の在宅答練を2010年2月より毎週1回、全12回を実施します。インターネットを通じてe-Learningで「いつでもどこでも」毎週1回、受講できます。また、3月や5月からでも受講できます。その場合、数回分を短期間に終了させることもできます。

本来、必須論点パーフェクトであれば、原理的には全問正答に問題はないはずですが。

ところが、五肢のうち、二肢が難問の場合、その難問に引きずられて、戸惑って失点してしまうことが多いのです。

その克服のため、二肢が難問、三肢が必須論点で構成されたレベルB専用の「在宅答練」で「冷静な解答手順」を体で覚えてしまっ訓練として特別

に実施する講座です。

1回の答練で午前部、午後部各5問、計10問の出題です。制限時間は合計30分です。このように全120問の特別対策答練で集中訓練することによって、全問正答を実現するためのトレーニング方法です。

3. レベルCは 受験対策で勉強しても正答できる問題は皆無と考えるべきです。したがってその問題は捨てて、A,B問題に失点しないために模試で訓練することが最善の策です。

レベルCの問題は午前、午後とも4~5問出題されています。これらの問題は、すぐ見極めつけて、予め決めておいた番号を「答え」として処理し、次に進むことです。確率的に1~2問正答になれば幸運で、合格の可能性は一気に高まります。

3点、6点の差で毎年のように不合格となっている方がいます。その大部分が、必須論点の完璧さを欠いて、A,Bで失点しているのです。

最難関の司法書士資格も、結局は必須論点の習熟度いかんで、合否が決まる試験なのです。

4. 書式(記述式) 50点確保の対策

登記申請手続きの申請書と論点について記述する試験です。レベルAの論点知識で、80%に正答することができる試験です。

必須論点のみでは解法できない部分が全体の約20%含まれます。単純に考えると、必須論点の知識のみで80%の得点、すなわち70点満点で、56点程度を取得できることとなります。

また、記述式は毎年2問が出題され、2問で合計70点です。

理論的にはそうですがTLTソフトでは、本試験で50点以上に達する対策学習を実施します。

出題される問題の設問に対する申請書作成手順の「骨子と論点」について記述します。これは誰が記述しても、同じ文言となります。

そのことからTLTソフトでは、96の典型問題で設問に対する骨子と論点記述のトレーニングをe-Learningを通じてパソコン画面でおもしろいほど効率よくスピーディに習得していきます。

これだけパターン別に記述演習をすれば、これまでの出題傾向から正答率70%以上、つまり50点以上の得点を安定的に取得することができる記述力が身に付くと思えます。基準点は41点でした。

記述式は、「午後部」で出題されます。択一試験を合わせて3時間の試験です。択一式と記述式の時間配分を間違えると時間がなくなってしまいうケンがあります。

近年記述式は問題文章量が增大しているの解答に90分は確保したいところです。そうすると択一試験は残りの90分です。35問の択一問題は、平均2分50秒で解答作業を進める必要があります。

初めての受験者で、択一式でほとんどの時間を使い果たして、記述式に解答する時間が残っていないといった方が大勢いらっしゃいます。

時間配分は、日頃から訓練する必要があります。

5. 記述式試験の「添削」を4回実施

得点の確認と解答手順の実際を添削により、確かなものにします。

司法書士試験の合否のカギとなるのが「記述式」です。TLTソフトで「骨子と論点記述」を徹底的にトレーニングしたあなたは、すでに問題なく記述式試験の合格答案を作成できるはずですが。

それでも、実際に「試験の記述解答」をやってみて添削で適正アドバイスを受けて実務的に身につけ、確かな正答力を身につけます。

これで、あなたはA,Bレベルの全問題に正答できる知識がすっかり身に付き、記述式においても50点確保の態勢ができあがります。

こうして、あなたは2010年の司法書士試験にゆるぎない得点力を発揮し、合格の栄冠を勝ちとられることと思えます。

e-Learningだから、そしてTLTソフトだから、膨大な演習を驚異的なスピードで!

各コースとも20のステップに分けて1ステップずつ、トレーニングを徹底的に繰り返し完全習熟していきます。たとえば「民法総則」3コース、合計60ステップで構成されています。1ステップでは、8~15問ほどのトレーニングです。出題順位をシャッフルして画面上での試験を2回します。2回とも正答した問題は「できる問題」と見なして合格としますが、さらにシャッフルされて全問再出題され、全問が2回連続正答することによって、そのステップが終了です。1ステップの所用時間はデキル人で2~3分、ふつうで5分、遅い人で10分程度です。また、最初に不正解だった問題は、下の図のように、B列のニガテ1に蓄積されます。A列が完全に終了するとあなたのニガテ問題で構成されているB列をA列と同じように演習します。ここでも最初のTESTINGで不正解となった問題はC列に送られ、もっともニガテの問題として集約されます。こうして全科目65コースを終了し、本試験が迫ったとき、「自分がニガテとする問題や間違えやすい項目」が整理され、そこだけに集中して最短時間でニガテつぶしができれば、受験生にとってどんなにうれしいことか、理解できると思えます。

民法総則 1ステップ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 合計
初回 A 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 200
ニガテ1 B 6 5 4 5 6 3 4 2 3 3 6 4 5 5 4 6 5 7 6 4 93
ニガテ2 C 2 2 2 3 3 0
習熟完了番号 [] ニガテB,Cまで終了すればあなたの固有の番号を表示

受験直前に、誰もが望む最も効果的な自分自身の弱点集中学習を可能にしたTLT習熟のシステムが合格に驚異的な機能を発揮する。

★2010 行政書士 合格保証
合格への確かな対策学習ができる信頼のTLTソフト
合格必勝戦略の最新バージョンです。総学習時間は約420時間。合格必勝戦略としてTLTソフト+科目別合格点到達・確認テスト+本試験ネット模試によって最短習熟で優に合格点を超える得点力を養成します。科目別合格点到達・確認テスト85%2回連続か90%1回、かつ、総合テスト80%2回連続か90%の正答率で合格保証制度適用とします。
合格保証付 47,300円(税込)

★ 社会保険労務士
高齢化社会を迎え社労士の需要は急拡大しようとしています。試験科目は労基法をはじめ10科目。五肢択一式で70問出題。70点満点中、合格点の目安は50点以上、ただし全科目に基準点が設けられ、一科目でも基準点に達しない場合は不合格となります。大半が労働と社会保険の一般常識で失格します。基礎習得コース+実戦合格コース+確認テスト一式の必勝戦略で合格の栄冠を手にする在宅講座です。パソコンとネット駆使の画期的最短合格法。
基礎習得コース 29,800円(税込)
実戦合格コース 41,200円(税込)
確認テスト一式 12,000円(税込)※4月から

★ TOEIC® TEST
750点超のスコアを取得することを目的に組まれたTLTソフトです。PART1からPART7までPARTごとに満点レベルに学習。学習時間は約250~400時間です。各コースとも完全習熟すると合格保証番号が表示され、学習効果を確認しながら進められる画期的なソフトです。
34,200円(税込)

2010 税理士 CD-ROM版
消費税法
財務諸表論
新・消費税法TLTソフトを、わずか200時間(理論編・計算編、各100時間)でマスターできる受験生待望のソフトです。本ソフトは理論編、計算編の本試験に対応し、消費税法が課せられる消費の判断の仕方、消費税法上納付すべき消費税額の計算の仕方等、徹底的に理解と本試験対応に完全暗記します。
理解部分の難しさを要約し、消費税法の理論編・計算編の問題をくまなくスマートに理解でき、短時間で確実に頭に刷り込む、超速習のソフト。
特別価格 28,800円(税込)
財務諸表論
TLTソフトでは出題傾向の理論、計算合計27項目について、重要基本論点を網羅的につぶしながから徹底的に理解・丸暗記します。方法はTLTソフトのワンタッチ入力と習熟度管理機能を駆使した画期的な演習です。本書の試験であらゆるパターンについて模範解答が書けるように演習し、また計算の解法の考え方を徹底的にマスターして合格をゆるぎないものとします。合格への標準学習時間は350時間。
特別価格 38,800円(税込)

お申し込み、お届けとお支払い
インターネット、携帯QRコード、または電話、FAXでお申込みください。
お支払いは、現金またはカードでの「代引」です。カードは分割払いが可能です。
QRコードの使い方 左のQRコード画像を読みとれる携帯電話のカメラで写し、自動的に申込口の「URL」があなたの携帯電話に表示されます。その「URL」をクリックして申込画面に必要事項を入力してください。

必ずアドレス欄から、全URLを省略しないで入力してください。
www.newton-jp.com/sh
FAX 03-5352-7944
Eメール moni3000@newton-net.co.jp
Newton
株式会社ニュートン 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿メインタワー20F

FAXされる場合、下の申込用紙を必ずA4判に拡大コピーをして、それに記入され、送信してください。
フリガナ
お名前
ご住所
司法書士
行政書士
税理士
TOEIC
社労士
電話
〒
□全一括セット □総問演習 □レベルB対策 □書式添削 (5月からの予約)
□確認テスト(4月からの予約) □総合テスト(5月からの予約)
□合格保証付
□消費税法 □財務諸表論
□基礎習得コース □実戦合格コース □確認テスト一式(4月からの予約)